

未来像

方向性

基本目標

基本施策

誰もが 日常生活やいざという時でも安心して
平等・快適・安全にいきたいと 自分らしく暮らすことができるまち

誰もが安心・快適・安全に利用できる
バリアフリー・ユニバーサルデザイン
環境整備の更なる推進

市民や事業者への心のバリアフリー・
情報バリアフリーの学びの機会創出

誰にでも分かりやすい内容を誰もが
平等に得られる情報の発信

誰もが災害時に安心して避難できる
環境整備の推進

市民団体や事業者等と行政が協働する
バリアフリー啓発の推進

障がい者等当事者意見を踏まえた
事業の実施

【基本目標Ⅰ】キーワード:平等
全ての人が偏見を持たず、差別をせず、
必要な情報や資源を誰もが受け取るこ
とができるソフト面の環境整備

【基本目標Ⅱ】キーワード:快適
ユニバーサルデザインに配慮した誰もが
暮らしやすいハード面の環境整備

【基本目標Ⅲ】キーワード:安全
いざという時にも誰もが安心して暮ら
すことができる仕組みづくり

【基本目標Ⅳ】キーワード:当事者参画
福祉のまちづくりにおいて、障がい者等
をはじめとする市民を交えた検討を行
う仕組みづくり

施策1 心のバリアフリーにつながる普及啓発活動の充実

施策2 誰もが平等に情報を受け取れる発信方法の推進

施策3 協働によるバリアフリー啓発の推進

施策1 市の建築物におけるユニバーサルデザイン環境整備の更なる
推進

施策2 町田市バリアフリー基本構想に基づく面的環境整備の推進

施策3 民間事業者に向けた条例の周知啓発

施策1 誰もが災害時に安心して避難できるハード環境の整備

施策2 災害時に誰もが平等に得られる情報の提供

施策3 誰一人取り残さない要配慮者への支援

施策1 障がい者等当事者意見を踏まえた事業の実施